愛知民報

2019年
5月12日
第2444号

発行所 愛知民報社
〒460-0007　名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価　月400円　郵送料164円　1部100円
毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

参院選勝利に向けた決意を語る（左から）すやま初美参院愛知選挙区候補、井上さとし参院国対委員長（比例候補）＝1日、名古屋市中村区

迫る参院選

共産党 躍進めざし総力

志位和夫委員長 街頭大演説会

6月15日(土) 午後1時30分 名古屋駅東口JPタワー前

増税・改憲阻止が大争点

「7月4日公示、同21日投開票」が有力視されている参議院選挙。日本共産党は、連休明けの10日から愛知県委員会の宣伝カーが県内各地を回る「参院選勝利をめざす全県宣伝キャラバン」を開始し、18日には、同党愛知県委員会事務所に参院選の選挙用事務所を開設します。6月15日には、志位和夫委員長を迎えた街頭大演説会を名古屋駅東口でおこないます。

「自公対共産」が軸

比例7議席

今回の参院選の比例代表と愛知選挙区の共通の大争点は、消費税10％増税10月実施と自衛隊明記の9条改憲の是非。政党対決の構図は「自公対共産」です。

共産党の目標は、比例代表選挙では、井上さとし参院議員の4選をはじめ比例7候補の勝利。愛知をふくむ東海、北陸・信越、京都を活動地域とする井上さとし候補は党の参院国対委員長をつとめ、参院野党共闘のカナメです。「憲法と命輝く政治」がモットーで、参院外交防衛委員会を舞台に安倍軍拡・改憲路線と対決。4月22日には野党共同で安保法制＝戦争法廃止法案を再提出しました。

共産党は、党員には比例候補の個人名で、有権者には政党名で投票を呼びかけていくことにしています。

自民党は32人の比例候補を決定。安倍首相自ら約320の業界団体との懇談会に出席し、票固めを訴えています。公明党は比例現職6候補を発表。沖縄3区・大阪12区衆院補選での自民公認・公明推薦候補の敗北に危機感を高めています。

立憲民主党はこれまでに7人、国民民主党は6人の比例公認候補を内定しています。連合は、立憲、国民合わせて10人の比例候補を推薦しています。

参院選公示が7月4日なら、5日から期日前投票がはじまります。投票開始まで2カ月を切りました。

愛知すやま氏

参院選の愛知選挙区は定数4をめぐり主要政党の激突です。

日本共産党は、すやま初美候補の初議席をめざします。すやま候補は2度目の挑戦。党県委員会の若者雇用対策部長をつとめ、若者、女性、ハラスメント撲滅、愛知の地震防災・減災などの政策を発表。省庁交渉などで、教室エアコン設置促進、危険なブロック塀撤去・改修援助、性暴力被害者支援、F35戦闘機飛行中止など現職顔負けの成果をあげています。

共産党は、県内比例43万票獲得を土台に、すやま候補の魅力を上乗せして愛知選挙区の議席実現に挑みます。

ほかに愛知選挙区には、自民現職の酒井庸行、公明党新人の安江伸夫、立憲民主党新人の田島麻衣子、国民民主党現職の大塚耕平、無所属現職の薬師寺道代の各氏らが立候補を予定。

公明・安江氏の新しい連名ポスターには安倍首相が登場。増税・改憲の安倍自民と公明党の一体化を印象づけています。

山間部に変化

共産党愛知県委員会が10日から6月2日まで展開する「全県宣伝キャラバン」は、「日本共産党躍進、市民と野党の共闘勝利で消費税10％増税・9条改憲ストップ、希望ある新しい政治を」と訴え、6月15日の志位和夫委員長の名古屋来演や比例井上さとし、愛知選挙区すやま初美両候補の政策を知らせます。

宣伝カーは、4月の統一地方選で同党が12年ぶりに議席を獲得した奥三河の県境の町、東栄町にも入る予定です。

天王山

同党が、参院選の公示前の取り組みの「天王山」と位置づけるのが、6月15日の志位和夫委員長の街頭大演説会。名古屋駅東口のJPタワー前を予定しています。

志位演説会から有力視される7月4日公示まで2週間余。翌5日から期日前投票がはじまり、「毎日が投票日」になります。

日本の命運と各党の消長がかかる参院選。日本共産党は躍進をめざし宣伝、対話・支持拡大、党勢拡大に総力をあげています。